



2021年5月14日

各位

会社名 21LADY株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田成徳
(コード番号: 3346 名証セントレックス)
問合せ先 経営管理担当
マネージング・ディレクター 辻井彰彦
電話番号 03 (6279) 4887

特別損失の計上及び通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第4四半期連結会計期間において特別損失を計上するとともに、2020年11月13日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想と本日公表の当期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループが保有している固定資産について、現在の事業環境及び将来の回収の可能性を検討した結果、減損損失約5,083千円の特別損失を計上し、また、投資有価証券評価損19,532千円、本店所在地変更による棚卸資産除却損12,017千円を計上いたしました。

2. 2021年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期 純利益
前回発表予想(A) (2020年11月13日発表)	百万円 2,011	百万円 △122	百万円 △109	百万円 △109	円 銭 △13.27
今回実績(B)	1,966	△166	△141	△202	△24.40
増減額(B-A)	△44	△44	△31	△92	
増減率(%)	△2.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,930	△164	△155	△407	△49.21

3. 差異の理由

当第4四半期連結会計期間において新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、株式会社洋菓子のヒロタ及び株式会社あわ家惣兵衛の直営店舗の売上高減少並びに株式会社トリアノン洋菓子店における喫茶売上高が減少した結果、営業利益及び経常利益は予想数値を下回りました。また、特別損益においては上記1のとおり特別損失等を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は予想数値を下回りました。

以上